

受付日：

整理番号：

(2026-09 版)

『国立国語研究所論集』原稿送付状

記入日： 年 月 日

記入者： _____

1. 論文名（日英両言語）

	論文名（副題がある場合は、副題も記入）
日本語	
英語	

2. 著者全員の氏名と所属・職名（日英両言語）※原稿タイトル部での表示順のとおり記入

【日本語】

氏名	所属	職名／身分	※左記の他に国語研に係る身分があれば記載

※記入欄が足りない場合は、行を追加してください。

【英語】

氏名	所属	職名／身分	※左記の他に国語研に係る身分があれば記載

※記入欄が足りない場合は、行を追加してください。

3. 第1著者（上記2.の各表の1行目に記載された氏名）の投稿資格

- ・該当する項目に○印をつけてください。
- ・退職または任期終了した場合は，[いつまで在職／参画／滞在]していたかをあわせて記入してください。
- ・投稿・執筆要領では，以下のように，それぞれ相談の上，投稿することとされています。
 - －非常勤研究員・プロジェクト研究員の場合は，参画している共同研究プロジェクトの代表者に
 - －共同研究員の場合は，参画している共同研究プロジェクト（共同利用型共同研究を含む）の代表者に
（公募により採択された研究代表者については，コーディネーターに）
 - －外来研究員の場合は受入教員に
 - －総研大日本語言語科学コースの学生の場合は指導教員に

該当する方は，投稿について了解を得た上で，該当欄の□を■に変えてください。

○印	投稿資格		・退職／任期終了した場合 ・投稿についての了解
	研究教育職員		年 月まで在職
	非常勤研究員		年 月まで在任
	プロジェクトの代表者		☐ 相談し了解を得た
	※第1著者が大学院生（総研大日本語言語科学コースを除く）の場合，プロジェクトの代表者はその指導教員かどうか		☐ 指導教員でない ☐ 指導教員である
	プロジェクト研究員		年 月まで在任
	プロジェクトの代表者		☐ 相談し了解を得た
	① 共同研究プロジェクトに参画している（していた）共同研究員		年 月まで参画
	プロジェクト名		
	プロジェクトの代表者 （※公募により採択された研究代表者が投稿する場合はコーディネーター）		☐ 相談し了解を得た
	※第1著者が大学院生（総研大日本語言語科学コースを除く）の場合，プロジェクトの代表者はその指導教員かどうか		☐ 指導教員でない ☐ 指導教員である
	※該当する場合は，以下の欄にも記入してください。		
	② 共同研究プロジェクトに参画している（していた）共同研究員		年 月まで参画
	プロジェクト名		
	プロジェクトの代表者		☐ 相談し了解を得た
	※第1著者が大学院生（総研大日本語言語科学コースを除く）の場合，（サブ）プロジェクトの代表者はその指導教員かどうか		☐ 指導教員でない ☐ 指導教員である
	客員教員		年 月まで在任
	外来研究員		年 月まで滞在
	滞在期間中の研究題目		
	国語研での受入教員		☐ 相談し了解を得た

	総研大日本語言語科学コースの学生	年 月まで在籍
	指導教員	☐ 相談し了解を得た
	名誉教授	
	その他	

※共同研究プロジェクトの情報は、<https://www.ninjal.ac.jp/research/cr-project/> を参照してください。

※複数の共同研究プロジェクトに参画している（していた）場合は、投稿原稿と関わりの強い（そのプロジェクトの研究内容・研究成果として投稿する）プロジェクトを優先的に①に記入し、必要なら②にも記入してください。

※共同研究プロジェクトのサブプロジェクトに参画している（そのサブプロジェクトの研究内容・研究成果として投稿する）場合は、サブプロジェクトの名称・代表者名を記入してください。投稿について、サブプロジェクトの代表者の了解は必須、プロジェクトの代表者の了解は任意、とします。必要に応じて、同じ欄にプロジェクトの名称・代表者名をあわせて記入してください。

4. 【共同研究プロジェクトの研究内容・研究成果】として投稿する場合

- ・共同研究プロジェクトの研究内容・研究成果として投稿する場合（謝辞等でのクレジットが必要です）は、投稿原稿がどのプロジェクトの研究内容・研究成果であるか、記入してください。
- ・なお、上記 3. で記入した場合は、本項目への記入は不要です。

プロジェクト名	
プロジェクトの代表者	

※記入欄が足りない場合は、行を追加してください。

5. 投稿原稿の内容に関連して行った発表

該当する項目に○印をつけて、その情報を記入してください。

	NINJAL サロン
	共同研究プロジェクト研究発表会
	学会・研究会等（具体的に）：
	その他（具体的に）：
発表年月	
発表タイトル	
発表者	

※記入欄が足りない場合は、行を追加してください。

6. 原稿の分量・制作環境等

原稿の分量を記入して、該当する項目に○印をつけてください。

原稿の分量	枚（図表、文献、要旨等を含む）		
使用言語（原稿本文）	☐ 日本語	☐ 英語	
原稿制作環境	☐ Mac OS	☐ Windows	
原稿制作ソフト	☐ Microsoft Word	☐ その他（具体的に）：	

7. 原稿の書式等、及び関連データの情報等

提出前に原稿を確認し、各項の「該当する・実施した」「該当しない」のどちらかに○印を付けてください。斜線が入っている欄には○印を付けることはできません。

	該当する・ 実施した	該当しない	
1			印刷された原稿を投稿する場合、原稿は3部用意した。
			電子メールによる投稿の場合、Word ファイルと PDF 形式の両方を用意した。
			電子メールによる投稿 (Word ファイルと PDF 形式) に困難がある場合、事前に編集委員会に相談し、その指示に従った。
2			原稿に、著者全員の氏名と所属・職名を日英両言語で記入した。
3			要旨を作成した (日本語論文・英語論文ともに、日英両言語で)。
4			キーワードを指示した (日本語論文・英語論文ともに、日英両言語で)。
5			著者自身による過去の発表を基にしたものである場合、その旨を原稿に明記した。 [「5. 投稿原稿の内容に関連して行った発表」の記入内容]
6			投稿原稿が下記のいずれかに該当する場合、その旨を原稿の先頭ページの脚注に明記した。 予稿集に掲載されたもの、科研費研究報告書に掲載されたもの、未公開の修士論文・博士論文の一部、プレプリント
7			共同研究プロジェクトの研究内容・研究成果である場合、その旨を原稿に明記した。 [投稿資格：共同研究員の場合、または、「4. 【共同研究プロジェクトの研究内容・研究成果】として投稿する場合」の記入内容]
8			外来研究員として滞在期間中の研究題目に関する研究内容・研究成果である場合、その旨を原稿に明記した。
9			原稿を母語でない言語で執筆した場合、及び、母語でない言語で執筆した要旨部分について、著者の責任において、文章が、当該言語における学術論文としての水準を満たすものになっていることを確認した。
10			著者は、原稿を投稿する際に、以下を承諾したものとする。 研究所が(a)論文及び関連データを複製し、リポジトリを構築するサーバに格納すること、 (b)ネットワークを通じ、当該複製物を不特定多数に無償で公開すること、(c)利用・保存のため、必要な複製・媒体変換を行うこと、(d)リポジトリとジャパンリンクセンターとの連携を通じて、すべての第三者に抄録 (要旨) の自由利用 (複製、翻訳、再配布等) を許諾すること。
11			下記のいずれかに該当する場合、著者の責任において、『国立国語研究所論集』への投稿、及び上記 10 の(a)から(d)についての許可を得た。 ・原稿の著作権を学会等に譲渡しているなどの理由で原稿の著作権が著者でない場合 ・学会等の求めに応じて原稿の複製権及び公衆送信権の行使を著者が学会等にものみ許諾している場合 [※著者が原稿の著作権を有する場合 (原稿の複製権及び公衆送信権の独占的行使を他者に許諾している場合を除く)、「該当しない」に○を付けてください]

12			下記のいずれかの対応が必要な場合、著者の責任において行った。 ・他の著作物に掲載された図版の転載等にかかわる著作権処理 ・データの利用・公開にかかわる関係者の許諾取得 [※該当する図版・データ等がない場合、「該当しない」に○を付けてください]		
13			原稿中の本文及び図・画像・グラフなどにおいて、カラーを用いたところがある。 [※カラーを用いる場合は、色覚の多様性に配慮したものを作成してください]		
14			論文のクリエイティブ・コモンズ (※) のライセンスを以下のとおり指定した。 ライセンス (記入してください) :		
原稿で使用・解説したデータを関連データとして、原稿と併せて投稿する場合は、以下についても記入してください。 [※関連データのファイル名は、リポジトリ登録時に、編集委員会の判断で統一的な名称に変更することがあります]					
15		関連データの内容を簡潔に記述する概要を作成した (日英両言語で)。			
16	関連データの形式		ファイル数	ファイル サイズ	クリエイティブ・コモンズの ライセンス※
		テキストファイル			
		エクセルファイル (マクロなし)			
		PDF ファイル			

※クリエイティブ・コモンズのライセンスについては、『国立国語研究所論集』投稿・執筆要領の「付録」の「5. 論文及び関連データのライセンス」を参照してください。

8. 著者の連絡先

共著の場合、編集委員会からは以下に記入された方あて連絡します。代表1名分を記入してください。第1著者以外でも構いません。

氏名			
E-mail			
国語研を 連絡先とする場合	研究系/センター	部屋番号	内線番号

※メールアドレスは、普段使用しているものを記入してください。ninjal のメールアドレスを記入した場合は、編集委員会からの連絡の有無を随時確認するようにしてください。

※こちらに記入された情報は、国立国語研究所の「個人情報保護ポリシー」に則り、厳正に取り扱います。